

# キミトミライトたより

～9月号～



～ONE ROOF～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を創り出す力を育てていこうという思いを込めています。

社会福祉法人東京児童協会  
目黒三田保育園キミトミライト  
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-11-26  
TEL 03-6412-7181  
令和2年9月1日 発行  
園長 松山 俊介



## 「夏」の思い出

暑かった8月が終わり、涼しさを感じる日も少しずつ増えてきましたがまだまだ夏は続きそうです。今年の夏は、例年のようにレジャーを行えずご家庭で過ごすことも多かったのではないのでしょうか。

保育園では、夏ならではの活動を楽しみました。幼児クラスでは、お店屋さんごっこを先生と協力して作り上げました。フランクフルトややしそばなど屋台で定番のメニューを作ることを楽しむ子どもたち、「いらっしゃいませ」と元気よくかけ声を出しお店の定員になりきる子どもたち、自分たちで作ったカバンを片手に好きな食べ物を買込む子どもたちとそれぞれがそれぞれの楽しみ方でお店屋さんごっこを楽しんでいました。私も、子どもたちから招待されお店屋さん「お客さん」として参加したのですが、それぞれの屋台に引っ張りだこになったり、買った品物を嬉しそうに見せてくれたりと、とにかくうれしそうな表情をたくさん見ることができました。屋台やお祭りなど難しいながらも夏ならではの楽しみを保育の中で体験できてうれしく思います。子どもたちにも夏の思い出にすこしでもなっていればいいなと思います。

## 引き取り訓練へご協力ありがとうございました

引き取り訓練へご参加いただきありがとうございました。いつ、どこで起こるかわからない災害からの被害を予防するため、保育園では日頃からの備えに加え、災害時の迅速・適切な防災活動のための訓練を実施しています。今年も登園していた全園児・全保護者の皆様にご参加いただき、有意義な訓練を実施できました。

子どもたちの生命と安全を守るため、今後もより一層の防災力の強化と災害対策に取り組んでまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## お知らせ・お願い

### ●持ち物について

保育園内にはアレルギーを持つお子さまも登園しています。保育園内に飲食物の持ち込みはお控えください。

また、登園カバンの中に保護者の方の私物が入っていることも見受けられます。教育保育活動に必要なものは保育園内に持ち込まないようお願いいたします。

### ●体調不良・PCR検査

最近、様々な新型コロナウイルス感染症に対する検査が医療機関で受けられるようになってきました。区のPCRセンターなどの保健所が把握できる医療機関ではなく、個人のクリニックで受けた場合は、保護者様からのご連絡がないと把握が難しくなります。

**検査結果に関わらず、検査を受けることになった時点で園にご報告して頂きますよう、お願い致します。**

なお、個人情報保護の観点からPCR検査状況などの情報の公開は控えさせていただきます。

### <9月の予定>

日	曜	内容	対象
11	金	避難訓練	全園児

### <10月の予定>

日	曜	内容	対象
9	金	避難訓練	全園児

## クラスだより



長い梅雨が明け、とても暑い日が続いていますね。休み明けになるとお出掛けしたり、水遊びをしたりしてこんがりとした様子が見られるうさぎ組です。

園では、室内で水遊びを楽しんでいます。水を張った小さな桶に魚の形に切った牛乳パックを浮かべて魚すくいをしました。子どもたちは、「さかな！さかな！」ととても喜んで魚すくいを楽しんでいました。その後、子どもたちから「さかな！やりたい！」と何回もリクエストがあったので、何度か活動に取り入れると、回数を重ねる毎に魚をすくうのが上手になっていました。

生活面では、簡単な衣服の着脱に少しずつ挑戦しています。保育者に助けられながらも自分でズボンに足を入れようとしたり、お尻まで引っ張ってみたり、Tシャツを首からスポンと脱いだりと頑張る姿が見られています。スポンと顔を出す時に「いない、いなーい、ばあ！」とやるととても嬉しそうに笑顔を見せています。それぞれ個人差はありますが、一人ひとりの成長が見られています。“自分で出来た”という喜びや達成感が味わえるよう、さりげなく援助し、やり方を伝えていきたいと思います。ご家庭でも楽しみながら一緒に行ってみてください。(依田)

### <今月のねらい>

- ・戸外に出て季節を感じる。
- ・自ら衣服の着脱に挑戦しようとする。



魚すくい、寒天遊び、色水遊び、色氷遊び、野菜スタンプ遊びなどの夏ならではの遊びを楽しみました。保育者が準備をしていると興味を示して「せんせーなにしてるの？」と聞いてくる子どもたちに「〇〇するよ」と伝えると「やりたい」と心待ちにしていました。色氷遊びでは、取っ手ストローを持ち画用紙の上を滑らせて描いたり、氷を触り「つめたい！」と感触を楽しんだり、溶けて小さくなっていることに気づいたりする子どもがいました。色の名前が分かり自分の好きな色へのこだわりも見られ「きいろがいい！」「〇〇はみどり！」とリクエストも多く聞かれるようになりました。今後も子どもたちが発見したり、興味を持ったりして楽しめる遊びを取り入れていきたいと思います。

着脱では、自ら脱ぎ着をしようとする姿が多く見られるようになってきています。汗で思うように出来ずにいると「あーっ！」と少し怒ったり「せんせーやって」と言ったりしながらも自分でやろうとしています。保育者が少し援助をするだけで子どもたちは出来るようになってきてとても嬉しそうです。自分で出来たという体験を繰り返す事で満足感を持ち、次もやってみようという気持ちが芽生えています。残暑が続く汗ばむ季節が続いていますので脱ぎ着のしやすい衣類（大きさや素材など）をお願い致します。(山田)

### <今月のねらい>

- ・自分の思いを保育者や友だちに伝える。
- ・保育者や友だちと一緒に全身を使った遊びを楽しむ。



長い梅雨が明け8月に入った途端、毎日暑い日が続きました。子どもたちは照りつける太陽にも負けず、笑顔の眩しい子どもたちは元気いっぱい園生活を過ごしました。今月は、洗濯ごっこや氷でお絵描きなどを夏ならではの遊びをしました。遊んでいる時には、冷たくて気持ちいいという感触を友だちと一緒に楽しんでいました。また上旬から取り組んでいたお店屋さんごっこに向けて、自分たちで意見を出した食べ物の制作をコツコツと進めていきました。絵の具で色を塗ったり、紙を丸めたり切ったり、折り紙を折ったりなど、どの工程も楽しんで行い、たくさんの制作を通して道具の使い方も上手になってきています。当日はお店屋さんとお客さんの両方を体験し「いらっしやいませ」「これください」「ありがとうございました」と言葉のやりとりをしたり、年上児に協力してもらいながらかばんにシールを貼ったり、焼きそばをお皿に盛ってあげたりと夢中になって楽しんでいました。その後、すいか割りでは「がんばれー」の声援が響き渡る中、すいかをおもいきり叩いて割ろうとする姿がありました。今後もみんなで一緒に作りあげて楽しめるような活動に取り組んでいきたいと思えます。(松田)

#### <今月のねらい>

- 夏の疲れや気温の変化に注意しながら、一人ひとりの健康状態に気を配り、残暑の時期を気持ちよく過ごせるようにする。
- 友だちと一緒に身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。



本格的な夏がきて、毎日とても暑い日が続きますね。園の外から聞こえるセミの声に耳を傾け「せみがいないね」と子どもたちが話している姿も見られます。子どもたちに「夏と言えば何をする？」と質問すると「ぷーる」「おまつり」など、返事が返ってきました。今年は新型コロナウイルスの影響で行事など、毎年行っている事が出来ない中、子どもたちと一緒に楽しい夏を作ろうとお店屋さんごっこをすることにしました。話し合いではたくさんの屋台の名前が上がり、少しずつ活動の中で作っていきました。作る時にはみんな真剣で「ていねいにね」「ここしんぶんしみえてる」と教え合っていました。少しずつ形になってくると「わあ、すごいね」「これいいね」と目を輝かせていました。当日は、お店屋さんとお客さんを交代で行いました。「いらっしやいませ」「これ、ください」「〇〇いかがですか」など、やり取りを楽しんでいました。

その後、子どもたちには内緒ですいかを用意し、サプライズですいか割りを行いました。一人ずつ目隠しをしてすいかに近づいていき、すいかに向かって大きく振りかぶって叩いていきました。子どもたちは徐々に割れていくすいかを見て大喜びでした。今後も子どもたちと一緒に楽しみたいと思えます。(小林)

#### <今月のねらい>

##### ○ほしぐみ

- 季節に応じて、一人ひとりの子どもが意欲的に行動が出来るようにする。
- 身近な自然の美しさや不思議さに気付き、興味や関心を持つ。

##### ○つきぐみ

- 保育者などに声を掛けられたり見守られたりすることで、落ち着いて生活をする。
- 身近な自然と触れ合う中で数、量、文字、時間などに関心を持つ。

# 保健より

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。怪我や事故について確認をしてみましょう。

## 家での怪我や事故

事故を防ぐため、子供の手が届く場所に危険なものを置かないようにしましょう。

### 誤飲

- ・石鹼類、洗剤系・接着剤各種・殺虫剤・化粧水薬・タバコ・電池

判断に迷ったら相談しましょう

「公益法人日本中毒情報センター」

大阪：072-727-2499

(365日24時間)

つくば：029-852-9999

(365日9時～21時対応)

### やけど

- ・炊飯器、ポットなどできるだけ早く冷やしましょう



### 切り傷

- ・剃刀・包丁などの刃物水で汚れを落としきれいなガーゼで止血しましょう心臓より高い位置で圧迫しましょう



### 水の事

- ・少しの水で子どもは溺れます肺に水が入っている場合もあります。おぼれた場合は必ず受診しましょう

### 転落

- ・椅子、ソファ、ベランダに置いた足台に上り怪我をします。転倒防止策や物の置き場所に配慮しましょう

## 9月の目標

- ・夏の疲れを残さず身体のリズムを整える

## 9月の感染症

0名

## お知らせ

身体測定 9/14、15

## 怪我の手当て

### すり傷

- ・水で傷口を洗いましょう(砂など異物除去します)
- ・ガーゼに傷薬を厚めにのばして貼りましょう
- ・ガーゼは毎日交換しましょう(ガーゼが剥がれにくい時は濡らすとはがれやすくなります)
- ・はがした後は洗いましょう

### 切り傷

- ・水道水で傷口を洗いましょう
- ・絆創膏などで傷口を固定しましょう(傷口が開かないように固定すると痛みが少なく早く治すことができます)
- ・傷口が深い、出血が止まらない時はすぐに受診しましょう

### 創傷被覆材の注意

- ・傷口を水道水で洗いましょう(消毒や軟膏は使用しません)
- ・怪我をして2～3日は毎日交換その後2～3日に1回交換(傷口を洗ってから新しい物を貼る)傷の周りが赤くなる、痛みがひどくなる、異臭が場合は早めに受診しましょう

### 捻挫

氷などを使って15～20分冷やしましょうクッションなどで心臓より高い位置に固定しましょう  
包帯などで患部を固定する



### 骨折

骨折かと思ったら添え木を当てて固定(変形していてもそのまま固定、足は両側から挟むように固定)手や腕は固定してから三角巾などで首から吊ります  
そのあとすぐに受診しましょう

### 指を挟んだ

- ・水道水や氷水などで指をよく冷やす
- ・すぐに泣き止んで腫れもなく自分で指が曲げられるようであれば大丈夫です(関節が曲がるか確認します)

### <爪が剥がれてしまった>

- ・無理にはがさず、患部を消毒し、そのまま包帯などを巻いて固定しましょう
- ・完全に爪が剥がれてしまっても元の位置に固定して受診しましょう



### 頭を打った

#### (1日くらいまでの注意事項)

- ・幹部を冷やし安静にしましょう
- 6時間以内(通常は1時間以内)に嘔吐などの症状がみられた場合は受診しましょう

#### すぐに受診が必要な場合

- ・顔色が悪い
- ・嘔吐する
- ・けいれんを起こす
- ・次第にぼんやりとして声をかけないと眠ってしまう
- ・手足の力が入りにくい
- ・鼻血が続いたり、耳や鼻から水分が流れ出たりする
- ・物が二重に見える
- ・頭痛がだんだんひどくなる





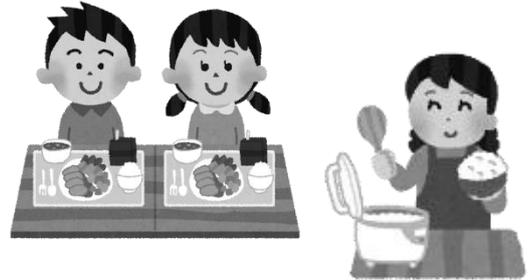
## 『たくさん食べよう』



園での食事にも慣れ、食べることに意欲的な姿が見られるようになってきました。今月は、きれいに食べることや正しい食事マナー、食事の後片付けが身に付くように、食事中だけでなく、日常生活の中でも考えられる時間を設けています。食育に関する絵本の読み聞かせや、友だち・異年齢児との関わり、栄養士からの食育の話等を通して伝えていきます。

### ①自分は何のくらい食べられるのかな？

食べる前に、あらかじめ一定量を知らせた上で、子どもたちと自分で食べられる量を一緒に考えます。好きな物ばかり食べるのではなく、バランスよく食べることの大切さも伝えていきます。これを毎日繰り返していくうちに、自分の喫食量を知り、完食することで、達成感に繋がります。



(※)2歳～3歳ころになると、手首の返しがしなやかになり、上手持ちから下手3点持ちになっていきます。柄の太い物を使用すると食具の握り方が安定しやすくなります。

### ②スプーンや箸はどうやって持つのかな？

指先の発達を促す遊びを通して、スプーンや箸の持ち方を学んでいます。

スプーンの3点持ち(※)が安定してきた子どもから、箸の移行を進めていきます。食具の持ち方が安定することで、子どもたちが丁寧に集めて、食べ残しが無くなっていきます。特に乳児では、器に手を添えて食べることを伝え、器の縁が立ち上がったものを使用し、子ども自身で食べられるように工夫しています。



### ③食べ終わった後のテーブルはキレイかな？

3～5歳児を対象に、食後、自分の使った場所は自分で綺麗にする習慣を身に付けられるように、各テーブルに台布巾や紙ナプキンを用意しています。テーブルの下まで確認してからごちそうさまが出来るように声を掛けています。



## お彼岸



お彼岸は、春と秋にあります。なにが違うのかわかりますか？

春：「ぼたもち」牡丹をイメージして、丸い形

秋：「おはぎ」萩をイメージして、俵型

秋のおはぎは、収穫したばかりの皮まで柔らかい小豆で作った粒あんを使い、春のぼたもちは、こしあんを使います。

園では、手作りのあんこを使用し、甘さ控えめで提供します。

## 9月のテーマ野菜

### ～茄子～



茄子は、これからが旬の野菜です。油との相性が良く、漬物や味噌汁以外にも、炒め物や揚げびたしにすると美味しく食べることが出来ます。苦手な子どもが多い野菜ですが、園では、小さく切った茄子を加えたドライカレーや皮をまだらに剥いた茄子を味噌汁や炒めもの等にして、食べやすくなる工夫をしています。